

(3) 交流促進に向けた各県独自の取組状況について

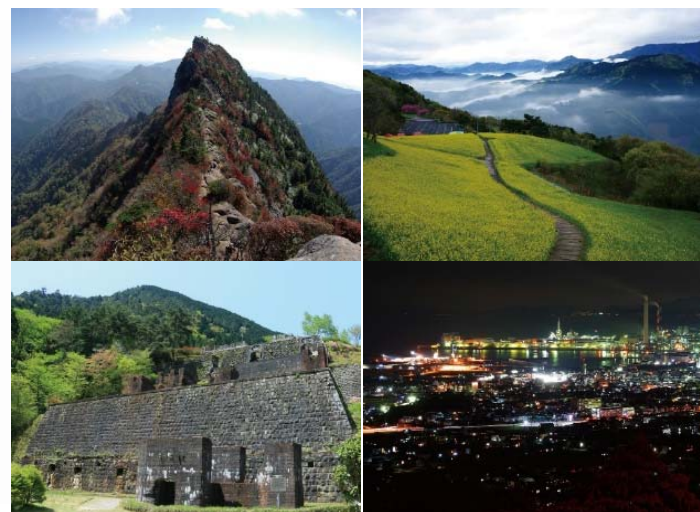
- ①東予東部圏域振興イベント（愛媛）
- ②瀬戸内国際芸術祭2019（香川）
- ③四国水族館（香川）
- ④リョーマの休日 自然・体験キャンペーン（高知）
- ⑤「鳴門海峡の渦潮」 世界遺産登録（徳島・兵庫）
- ⑥本四高速道路の利用促進（本四）

■東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」

(愛媛県)

事業概要

- (1) 正式名称 東予東部圏域振興イベント
- (2) 愛称 えひめさんさん物語
- (3) キャッチフレーズ 三都を巡る、きらめくモノ・コトさがし
- (4) 開催期間 2019年4月20日(土)～11月24日(日)
- (5) 開催場所 愛媛県東予東部地域
(新居浜市・西条市・四国中央市) ほか
- (6) 主催 東予東部圏域振興イベント実行委員会
(構成：愛媛県、新居浜市、西条市、四国中央市、経済団体、観光団体、テーマ関連団体 等)
- (7) 事業目的 県内外への魅力発信、交流人口の拡大・観光振興、定住・移住の促進
- (8) 公式HP <https://ehimesansan.jp>



■東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」

(愛媛県)

イベントプログラム構成

コアプログラム

第1話「ものづくり物語」	ものづくり現場をアーティストの視点で見つめ直し、新たな魅力を発見、発信
第2話「子どもの物語」	子どもが考え、話し合い、つくる子どものまち子育てについて考えるシンポジウムも開催
第3話「水の物語」	西条藩陣屋跡のお堀とその周辺で、「水の都・西条」を発信するアート・食イベント
第4話「山の物語」	コアな山ファン向け、初心者・ファミリー向けなど、山を楽しむ多彩なプログラムを実施
第5話「あかがね物語」	住友発祥の地、新居浜の別子銅山跡地を舞台に、歴史に思いをはせる音楽コンサートを開催
第6話「紙の物語」	「紙のまち・四国中央」の魅力を発信するアートパフォーマンス&インスタレーション



チャレンジプログラム

地域の資産を活かした新たなコンテンツを創り出し、地域の発展につなげるため、住民グループや企業、団体が主体的に企画・実施するプログラム

【目標：60プログラム以上】

セレモニー

- ・開会セレモニー（新居浜市）4/20（土）
- ・中間セレモニー（西条市）8/25（日）
- ・閉会セレモニー（四国中央市）11/24（日）

■東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」

(愛媛県)

イベント実施状況 【総参加者数：約16万2千人（9月末現在）】

開会セレモニー「えひめさんさん物語開幕祭」



中間セレモニー「さんさん夏F E S」



ものづくり物語



水の物語



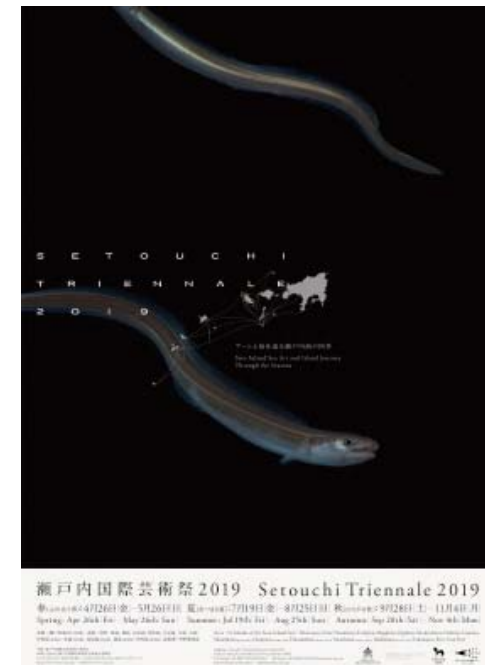
■ 瀬戸内国際芸術祭2019(香川県)

○テーマ:海の復権

「島のおじいさんおばあさんの笑顔を見たい。」—そのためには、人が訪れる“観光”が島の人々の“感幸”でなければならない、この芸術祭が島の将来の展望につながって欲しい。このことが、当初から掲げてきた目的＝『海の復権』です。

美しい自然と人間が交錯し交響してきた瀬戸内の島々に活力を取り戻し、瀬戸内海が地球上のすべての地域の『希望の海』となることを目指し、瀬戸内国際芸術祭を開催しています。

4回目となる瀬戸内国際芸術祭2019においても、これまで同様、海に囲まれどこからでもアプローチでき、農・工・商が混在した原初の人びとの存在を教えてくれる瀬戸内の島巡りを通し、この地球上に人が生きること、展望を持つことを考えながら、プロジェクトを展開していきます。



■ 瀬戸内国際芸術祭2019(香川県)

○日本の大きな特徴である「四季」を海外の人々に知ってもらうため、春・夏・秋の3シーズンに分けて開催します。そのうえで、各シーズンにテーマを設け、会期毎の特徴を際立たせます。

<ふれあう春> 4月26日(金)~5月26日(日)31日間 来場者数:386,909人(前回:29日間 254,284人)

<あつまる夏> 7月19日(金)~8月25日(日)37日間 来場者数:318,919人(前回:49日間 401,004人)

<ひろがる秋> 9月28日(土)~11月4日(月)38日間

※夏会期は38日間ですが、台風で8月15日は全館閉館となったため37日間のカウント。

○会場:直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、犬島、沙弥島(春会期)、本島(秋会期)、高見島(秋会期)、栗島(秋会期)、伊吹島(秋会期)、高松港周辺、宇野港周辺

○芸術祭会期中の航路:複数の航路が増便されるほか、通常は直接渡ることができない島同士を結ぶ臨時航路が運航されます。



■ 四国水族館(香川県)



四国の玄関口としての立地を活かし、2020年春の開業に向けて準備が進んでいる「四国水族館」。

四国各地の自然や地域文化とつながり、次世代に進化し続ける水族館を目指しています。



イルカプールでは、四国唯一の本格的ライブを開催。瀬戸の夕日を背景にイルカが躍る幻想的なシーンを演出。

イルカプール越しに瀬戸内海がオレンジ色に染まる絶景は、最もこだわった四国水景の一つ。



瀬戸内芸術祭の地にふさわしいアート要素を館内に取り入れるなど、四国の文化を感じる空間を演出。



電車

岡山駅から特急で32分
宇多津駅から徒歩約12分

車

高松空港から約40分
岡山ICから約50分
坂出ICから約10分

期間 平成31（2019）年2月1日（金）から令和2(2020)年12月末（予定）

キャンペーンの対象となる観光資源や体験プログラムの例



キャンペーン特設ウェブサイトと県内における観光案内拠点

県内各エリアの観光案内所では、地元ならではの、より詳細な観光情報を提供するサテライト案内センターの役割を担う。

スタンドアップ・パドルボート

ラフティング

A group of people, including men, women, and children, are walking along a street in a traditional Japanese town. The street is lined with traditional buildings, and a sign in the foreground reads "まち歩き" (Town Walk). The scene is set in a sunny, outdoor environment with hills in the background.

トレッキングツアー

焼きタタキづくり体験

自然&体験キャンペーンの展開と新たなラインアップ（2019年～）

・緑：自然景観
・赤：体験・滞在型観光施設
・青：体験プログラム
・灰：イベント



2019年～ 予 定		リョーマの休日 ～自然&体験キャンペーン～								
		土佐れいほく博								
		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月以降
主 な コ ン テ ン ツ	東部	●伊尾木洞の観光案内施設OPEN (ガイド駐在・安芸市) ●ゆずFes (2/9～3/10 中芸地区) ※体験型博覧会 ●東部エリアイベント (2/10 室戸世界ジオパークセンター) ●内原野陶芸館の陶芸体験バージョンアップ (焼き上がり期間大幅短縮・安芸市) ●魚梁瀬森林公園オートキャンプ場リニューアルOPEN (馬路村) ●大型海上アスレチックスタート (東洋町) ●第4回 ゆずFes (7/29～8/25・中芸地区) ●Muroto Base 55 (旧「ター」の室戸のリニューアル) ●野根川キャンプ場リニューアル (東洋町) ●むろと廃校水族館 体験プログラム強化 (室戸市) ●安芸観光情報センターリニューアル (安芸市) ●モネの庭 光の庭等リニューアル (北川村)								
	中部	●スタートイベント (2/1～3 こうち旅広場) ●ヤ・シィパークでのグランピング (宿泊) イベント (香南市) ●牧野植物園の新たな園地のリニューアル(2/1) ●ヤ・シィパークでのアクティビティのバージョンアップ (SUP・香南市) ●龍河洞イベント「光と雪の物語」(2/1～2/24) ●仁淀川カヌー開き (いの町) ●高知龍馬マラソン (2/17) ●わんさかわつしよ体験博～わんぱく～ (2/2～3/10・佐川町) ※体験型博覧会 ●嶺北エリアイベント (3/24 早明浦ダム直下ふれあい広場) ●龍河洞リニューアル・プレOPEN ●高知仁淀ブルーライド (5/26) ●スノーピーク土佐清水キャンプフィールド (爪白キャンプ場) リニューアルOPEN (土佐清水市) ●大月エコロジーキャンプ場での新たな体験アクティビティ導入(クリアカヤック等) ●マリンアクティビティのバージョンアップ (カヌー・SUP・宿毛市) ●セラービロードのリニューアル・観光クラスターの形成 (橘原町) ●隈研吾建築を活用した体験プログラム開発 (ガイドプログラム等) (橘原町) ●四万十川アドベンチャーパーク (ジップライン) 整備 (四万十町) ●四万十ひろば、かわらっこ周辺整備 (BBQ拠点、キャンプ場改修 等) (四万十市) ●横瀬川ダムクライミング 体験プログラム (宿毛市)								
	西部	●釣り遊BINGO (11/23～2/24・大月町、宿毛市、土佐清水市) ●西部エリアイベント (2/23 柏島観光情報発信センターほか) ●四万十・足摺チャレンジライド (3/9・10 幡多エリア・四万十町) ●四万十リバーフェスタ (四万十町) アクティビティのバージョンアップ(ラフティング・カヌー) ●ダイビングの受入拡大 (四万十町) ●スノーピーク土佐清水キャンプフィールド (爪白キャンプ場) リニューアルOPEN (土佐清水市) ●大月エコロジーキャンプ場での新たな体験アクティビティ導入(クリアカヤック等) ●マリンアクティビティのバージョンアップ (カヌー・SUP・宿毛市) ●セラービロードのリニューアル・観光クラスターの形成 (橘原町) ●隈研吾建築を活用した体験プログラム開発 (ガイドプログラム等) (橘原町) ●四万十川アドベンチャーパーク (ジップライン) 整備 (四万十町) ●四万十ひろば、かわらっこ周辺整備 (BBQ拠点、キャンプ場改修 等) (四万十市) ●横瀬川ダムクライミング 体験プログラム (宿毛市)								
18年度 土佐の 観光創生塾		●伊尾木洞ガイドツアー (東部)								
塾生による 主な 旅行商品		●森林鉄道遺構とダム巡りツアー (ダムカレー付き) (東部)								
		●ドルフィンセンターとむろと廃校水族館のコラボチケット (東部)								
		●ガイド付きサイクリング散策 (東部)								
		●サンセットシーカヤック体験 (中部)								
		●和舟船頭体験 (中部)								
		●ハーバリウム作り体験付き宿泊プラン (西部)								
		●グラスボート体験&自然公園生き物探しゲーム (西部)								
		●ファミリー向け手ぶらで漁船釣り体験 (西部)								
		●小刀づくり鍛冶屋体験 (西部)								
		●歴史まちあるき&偉人ゆかりのスウィーツ (西部)								
		●スターウォッチング (西部)								
		●ゆずを使った「美容・健康」商品の体験プラン (東部)								
		●リバーウォーク&BBQプラン (東部)								
		●伊尾木洞やモネの庭と昼食セットプラン (東部)								
		●鉄道貸し切りプラン (東部)								
		●釣り筏のちよい釣り体験 (中部)								
		●塩の道ガイドウォーク (中部)								
		●プレミアムヨットクルージング (中部)								
		●親子木工 (折りたたみミニテーブル) (西部)								
		●川と海両方楽しむよびりカヤック (西部)								
		●絶景バギー (西部)								
		●山菜・きのこ狩り体験 (西部)								
		●草花すきこみ体験プラン (西部)								
		●和紙作り体験 (西部)								
		19年度 土佐の 観光創生塾 (6月～)								
		カリキュラムの バージョンアップ								
		自然&体験キャンペーンの ラインアップに順次追加、 磨き上げ								

■「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録（徳島県・兵庫県）

鳴門海峡にうず巻く世界の奇観「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指す

「鳴門海峡の渦潮」

- ◆ 渦の大きさ最大時直径 20 m 以上は世界最大級
- ◆ 潮流の速さ時速約 20 km
- ◆ 世界三大潮流にあげられる
- ◆ 歌川広重・葛飾北斎の浮世絵などにも描かれた

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会

- 構成団体 兵庫・徳島両県の関係行政機関、各種関係団体、議員 等
- 設 立 平成26年12月18日
- 事業内容 世界遺産登録に向けた調査研究・普及啓発・情報発信 等

令和元年度の事業内容

- ・ 自然遺産・文化遺産登録に向けた学術調査
- ・ 目指せ世界遺産！「鳴門の渦潮」ワークショップ
- ・ 協議会主催及び民間団体等と連携した講演会
- ・ 普及啓発活動支援事業
(地元活動への助成制度：8月～3月)

その他の推進団体

- ・ うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
- ・ 「うず潮」の世界遺産登録を推進する淡路島議員連盟
- ・ 鳴門海峡の渦潮を世界遺産にする会
- ・ 世界遺産登録をめざす鳴門市議員連盟

「ノルウェー視察」

期 間：令和元年8月2日（金）～8月9日（金）

視察者：守本南あわじ市長 ほか

概 要：国際シンポジウム参画、渦潮観測、研究者との意見交換 など



国際シンポジウムへの参画



サルトストラウメンの渦潮観測



R1.7 ひょうご・とくしま
うずしお調査団
(徳島県・兵庫県)

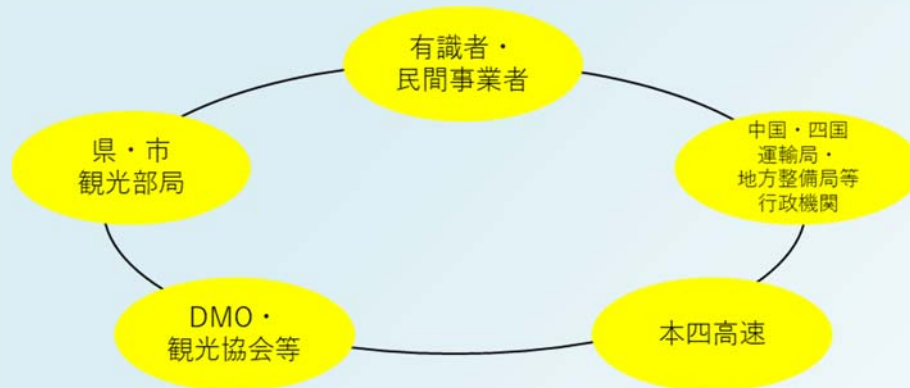


H31.3 国際シンポジウム
(南あわじ市)

■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《周遊観光促進の取組》

・瀬戸内地域の交流活性化の観点から、瀬戸内の特色を活かした周遊型旅行商品企画等の広域周遊観光促進に資する多様なコンテンツの形成等について、有識者・民間事業者、DMO、自治体、行政機関等が一堂に会して議論・施策提言を行うこと等を目的として本四各ルートでワークショップを設置



瀬戸大橋周遊観光ワークショップ

- 日 時: 令和元年10月16日(水) 14:00～16:00
- 場 所: ホテルグランビア岡山 3F クリスタル

- ・有識者・民間事業者
- 〈コーディネーター〉
- (株)ダイヤモンド・ビッグ社 事務局長 弓削 貴久氏
- 〈サブコーディネーター〉
- (株)ダイヤモンド・ビッグ社 研究員 刀根 浩志氏
- (株)MELZ代表取締役 片山 雅大氏
- 日本旅客船協会副会長 加藤 琢二氏
- (株)Officeひるねこ代表 小林 希氏
- (株)ウィアトール代表取締役社長 埴田 景子氏

瀬戸大橋周遊観光ワークショップ 議論テーマ

議論テーマ1：与島の魅力向上による広域周遊観光促進

(1) インフラツアーの魅力向上

(2) 与島発クルーズの魅力開花

議論テーマ2：岡山、香川の多彩な観光コンテンツによる更なる広域周遊観光促進等



瀬戸大橋から見る鍋島灯台



瀬戸大橋ライトアップ
(クルーズ船より)



与島発着「島旅」コース



府中湖カヌー体験



四国水族館

■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《橋梁ライトアップ》

- ・明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋、新尾道大橋、来島海峡大橋において、ライトアップを実施。
- ・橋そのものの魅力を高め、観光資源としても地域に貢献。
- ・今年度、瀬戸大橋では瀬戸内国際芸術祭の開催に合わせた点灯を行い、点灯日数を136日に拡大。
- ・「瀬戸大橋橋梁照明あり方委員会」を設置し、橋梁照明のあり方について検討中。

瀬戸大橋橋梁照明あり方検討委員会

- 瀬戸大橋は国立公園内にあることから、ライトアップの日数、時間を制限
- 観光需要拡大による地域振興効果、自然環境や天体観測への影響を考慮しつつ橋梁照明の在り方について検討することを目的に委員会を設置

● 委員構成等

座長	筑波大学名誉教授	石田東生（交通政策）
	香川大学教授	末永慶寛（水圏環境）
	愛媛大学教授	千代田憲子（都市景観）
	岡山大学教授	中村良平（社会経済）
オブザーバ	環境省中国四国地方環境事務所	

- 検討期間
2019年7月29日（第1回）～12月頃まで（3回を予定）
- 委員会提言を踏まえ、次年度以降の橋梁照明点灯運用を環境省と協議

ライトアップ実施状況

明石海峡大橋



大鳴門橋



瀬戸大橋



新尾道大橋



来島海峡大橋



■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《SA・PAにおける地域等との連携》

- ・来島海峡SAをリニューアルオープン（2019年3月16日）
- ・観光振興や利用促進を目的として、SA・PAで地域等と連携してイベントを実施
- ・地元の食材を使ったメニューを地域と協働で開発、来島海峡SAで提供

来島海峡SA リニューアルオープン



地元食材を使ったメニューの開発・提供
（来島海峡SA 来島太刀魚丼）



地元中学・高校生による
淡路人形浄瑠璃を公演
（淡路SA(下り)）



アンパンマントロッコ列車歓迎旗振り
（与島PA）

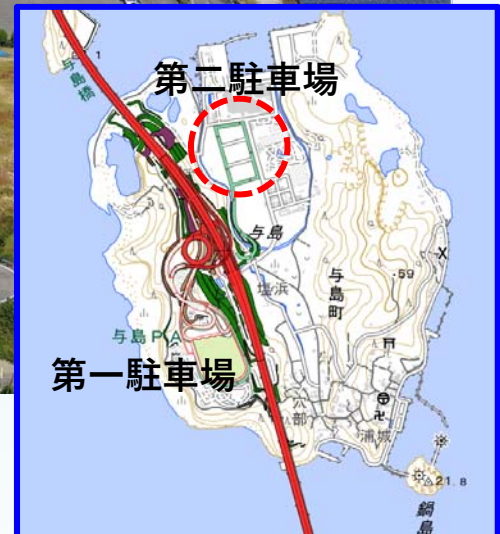


いまばりあかりARTプロジェクトと
の協働
（来島海峡SA）



《トピックス：2019バイクフェスタin与島》

- [illegible]



■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《しまなみ海道地域における自転車活用の取組み》

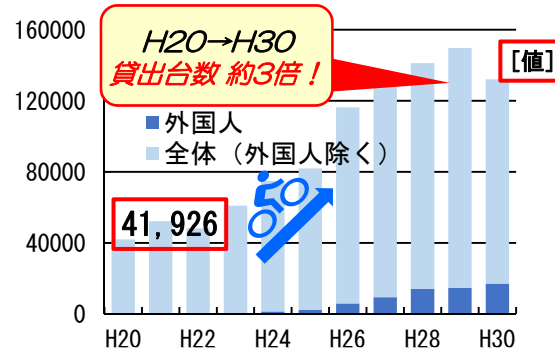
- ・企画割引による自転車無料化を実施。
- ・2019年度は、NTT西日本との連携に加え、愛媛県との連携協定事業第1弾として、JR西・JR四国との4者で連携した「しまなみ海道・はまかぜ海道スタンプラリー」を10月26日（土）から実施。

■しまなみ海道 サイクリングルート （レンタサイクルターミナル位置図）

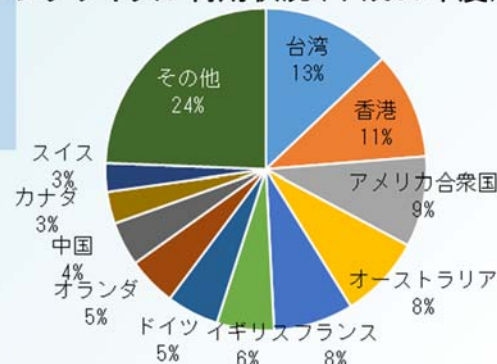


島しょ部を結ぶしまなみ海道が
サイクリングルート形成に寄与

■ レンタサイクル貸出実績の推移



■ 外国人のレンタサイクル利用状況（平成30年度）



NTT西日本と 連携したスタンプラリー



愛媛県と
JR西・JR四国と
連携したスタンプラリー

しまなみ海道・はまかぜ海道スタンプラリー

■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《観光情報の発信》

- ・当社発行の観光情報誌「瀬戸マーレ」や旅行雑誌により、地域の観光情報などを積極的に発信。



紙面：年4回発行、12万部/回×4回=48万部
WEB：年間アクセス数 約70万件

